

開業計画書

事業内容	業種	パン製造小売り		取扱品・サービス内容等	食パン、菓子パンなど	
	開業の動機、及び目的、経過等	食品小売店に１０年間勤務し、菓子パン売場を担当していましたが、				
		その時の商品知識と、売れ筋状況などを参考に、オリジナリティのある				
		パンを製造したいと思い開業することにしました。顧客、取引先等は、				
		以前の職場で築いた人脈があるので、比較的容易に確保できると見込んでいます。 なるべく詳しく記入する				
	本事業のセールスポイント	・ 既存商品にはないデコレーション商品を開発する。				
		・ 天然素材を活かし、手作りの味を提供する。				
		・ お客様のご要望に応えるため、オーダーメイド商品も取扱う。				
		なるべく詳しく記入する				
	資金計画	設備資金	内 容 等	金額 千円	運転資金	内 容 等
店舗改装費 （内訳は別紙見積書）			7,000	材料仕入れ 〔・ 商品材料 ・ 包装用紙		6,000 5,000 1,000
機械設備 （自動パッケージ機）			3,000	水道光熱費（自己資金） 家賃（自己資金） 広告費（自己資金） （○×新聞広告）		300 500 200
備品（自己資金） 〔・ 陳列台 ・ 冷蔵庫 ・ 店内飾り付け 見積書を必ず添付する			1,000 400 500 100	資金使途について、明確な内訳を記入する		
小 計			11,000	小 計		7,000
設備資金・運転資金合計		18,000	独立開業支援資金申請額		16,000	
上記設備資金算出根拠		・ 店舗改装費、機械設備、見積書による。 ・ 備品の算出根拠 陳列台@ 2 0 0 × 2 = 4 0 0 1 台につき約 1 0 種類の商品陳列可能。 常時 2 0 種類の商品を陳列。 資金計画の算出基礎を記入します。 特に運転資金は見積がとれないので、明確な数値で根拠を示してください。 スペースが足りない場合は、別紙にご記入ください。		上記運転資金算出根拠	・ 商品材料の算出根拠 系列 A=4, 800 千円×40%=1, 920 千円 系列 B=3, 360 千円×40%=1, 344 千円 系列 C=2, 889 千円×40%=1, 156 千円 系列 D=3, 600 千円×40%=1, 440 千円 合計=6, 000 千円 原価率 40%（業界平均）として裏面収支予定欄の売上予測を基に算出。 ・ 包装用紙の算出根拠 客一人あたりの用紙使用料=150 円 150 円×20 人×25 日×12 月=1, 000 千円 記載例は 1 年間ですが、通常 3 ～ 6 ヶ月が目安となります	

区 分		開業初年度（千円）	開業３年後（千円）	販 売 先 ・ 仕 入 先 の 割 合		
収 支	売 上 高 ①	13,000	19,500	（販売先） 不特定の個人への販売のため、（ %） 特になし。（ %） （ %） （ %）		
	売 上 原 価 ②	6,000	9,000			
	粗利益（①－②）③	7,000	10,500			
	役 員 報 酬	3,600	3,600			
	経	従 業 員 給 与		2,304	（仕入れ先） （株）××商店 （ 6 0 %） （有）〇〇商事 （ 2 0 %） △△企画（株） （ 2 0 %） （ %）	
		家 賃	500	500		
		支 払 利 息	160	140		
		減価償却費 A	675	675		
	費	諸 経 費	水 道 光 熱 費	300	450	（その他備考） ・ 減価償却費は、店舗改装部分は20年、その他設備は10年償却の定額法で算出。 ・ 返済は10年（1年据置き）のため、1年あたり約1,800千円。
			広 告 費	200	200	
			そ の 他	140	210	
		合 計 ④	5,575	8,079		
	利 益（③－④） B	1,425	2,421			
	税 金（B×0.4） C	570	968			
	返済原資（B－C+A）	1,530	2,128			
予 測	上 記 収 支 予 測 の 根 拠 等	【開業年度】 ○売上高の根拠 1日平均客数20人、購買平均=4個、営業日数=25日/月 売れ筋比率①:②:③:④=32:24:16:8（1日80個と設定） 商品系列A=（平均2,000円、売れ筋④） 商品系列B=（平均700円、売れ筋③） 商品系列C=（平均300円、売れ筋①） その他商品=（平均500円、売れ筋②） 系列A ¥2,000×8コ×25D×12M= 4,800千円 系列B ¥700×16コ×25D×12M= 3,360千円 系列C ¥300×32コ×25D×12M= 2,889千円 その他 ¥500×24コ×25D×12M= 3,600千円 売上合計= 14,649千円 ただし、季節により売れ筋にばらつきがあるため、業績不振に備えて、売上予測は約1,700千円下げた設定とした。 ○売上原価の根拠 開業計画書表面・材料仕入算出根拠による。 ○役員報酬の根拠 役員1人/月=150,000円 役員報酬=150,000円×2人×12月=3,600千円 ○諸経費欄・その他の根拠 粗利益の約2%に設定。 ※開業当初は返済原資に不足が出るが、据置期間中のため、実際の返済は発生しない。そのため、返済原資は次年度以降への繰り越しとなる。		【開業３年後】 ○売上高、売上原価の根拠 広告、口コミ等の効果により、それぞれ1.5倍増が予測される。また、製造数の増加に伴い水道光熱費も1.5倍増しとなる。（経験上） ○従業員補強 売上増に伴う人員不足を補うためパートを2人雇う。 時給¥800/時、勤務時間6時/日、日数20日/月 800×6×20×12×2=2,304千円 ○その他経費は変動無し 収支予測の根拠は、金融機関審査の際、重要な資料となります。具体性のある数値で、あらゆる状況を想定して記入してください。スペースが足りない場合は、別紙にご記入ください。		
		今後の方針・展望等				
		経営軌道が安定次第、オーダーメイド商品に取り組みたいと思います。また、数年後には店舗数を増やし、広い地域の皆様に当社の味を知って頂きたいと思っています。				
		出来る限り具体的な展望をお書きください。				